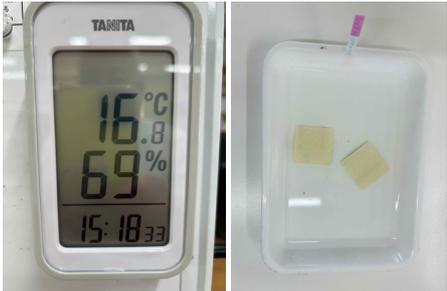
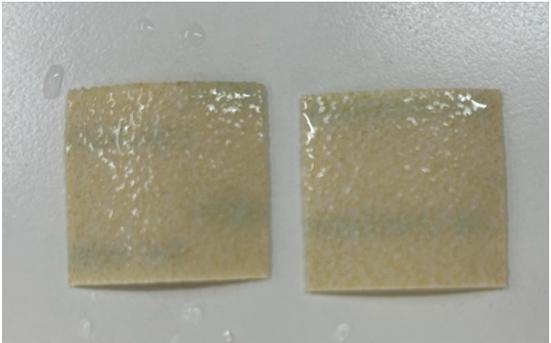
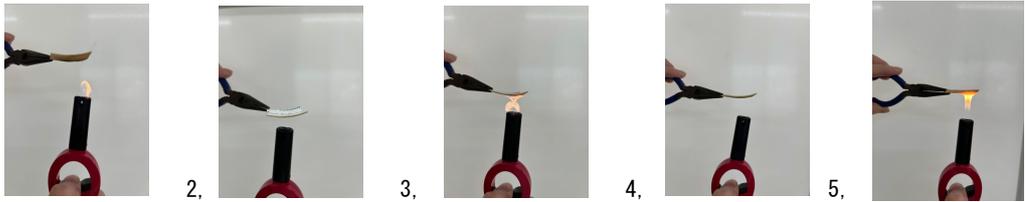


<b>スーパーホワイト実験報告書</b>	報告日	2025年1月21日
	部課名	営業開発部
	氏名	森島恭司

<b>概要</b>	実施日時	2025年01月18日 10時～2025年1月21日9時	場所	SAIKYO杉崎事務所
	テーマ	スーパーホワイトステッカーの水含浸72時間試験	<b>環境</b> 室温 25.8℃ 湿度 69%	
	実施者	森島恭司		
	実施目的	SWの耐水性を確認する為		

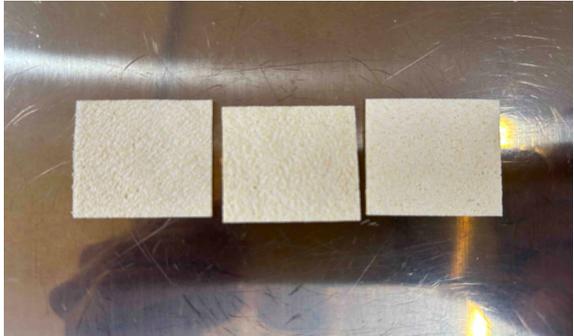
<b>内容</b>	試験内容	<p><b>1) USWステッカー水含浸72時間試験</b></p> <p>新規製作したSWステッカーの耐水性を確かめる為に試験を行なった。</p> <p><b>実験方法)</b></p> <p>添付写真の様に水をたっぷり入れた容器の中にSWステッカーを含浸させ、72時間放置をする。</p> <p>その後取り出し、外観に変化がないかどうかの確認をする。</p> <p>最後に火をつけて消火能力に変化があるかどうかを確認する。</p>																
	実験結果	<p><b>2) 実験後の評価</b></p> <p>72時間経過後に容器より取り出し外観を確認し問題がない事を確認出来た。(目視と触手による観察)</p> <p>通常通りの消火実験を行い、問題がない事を確認</p> <p>1～5回実験し消火出来る事を確認した。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>1. 消火実験</td> <td>1回目</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>2. 消火実験</td> <td>2回目</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>3. 消火実験</td> <td>3回目</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>4. 消火実験</td> <td>4回目</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>5. 消火実験</td> <td>5回目</td> <td>OK</td> </tr> </table> <p>安全を考慮して5回の消火実験を実施、5回とも数秒で消火</p>	1. 消火実験	1回目	OK	2. 消火実験	2回目	OK	3. 消火実験	3回目	OK	4. 消火実験	4回目	OK	5. 消火実験	5回目	OK	 
	1. 消火実験	1回目	OK															
	2. 消火実験	2回目	OK															
	3. 消火実験	3回目	OK															
4. 消火実験	4回目	OK																
5. 消火実験	5回目	OK																
所感																		
添付資料																		
備考																		

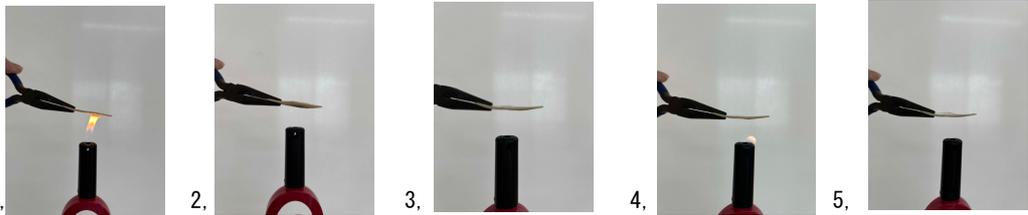
<b>確認</b>	社長	専務	主任	コメント欄
				

# スーパーホワイト実験報告書

報告日	20245/1/22
部課名	営業開発部
氏名	森島恭司

概要	実施日時	2025年01月21日 10時～2025年1月22日9時	場所	SAIKYO杉崎事務所
	テーマ	スーパーホワイトステッカーの12時間耐熱試験	環境	室温 25.8℃ 湿度 55%
	実施者	森島恭司		
	実施目的	SWの耐熱性を確認する為		

内容	試験内容	<p><b>1) SWステッカー耐熱12時間試験</b></p> <p>製作したSWステッカーの耐熱性を確かめる為に試験を行なった。                  実験方法)                  添付写真の様に80℃の金庫釜に試験片を投入後12時間放置しその後取り出し                  割れ、発泡がないか確認をする。                  最後に火をつけて消火能力に変化があるかどうかを確かめる。</p>																
	実験結果	<p><b>2) 実験後の評価</b></p> <p>12時間経過後に容器より取り出し外観に発泡等ない事を確認出来た。(目視と触手による観察)                  通常通りの消火実験を行い、問題がない事を確認                  1～5回実験し消火出来る事を確認した。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 消火実験</td> <td>1回目</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>2. 消火実験</td> <td>2回目</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>3. 消火実験</td> <td>3回目</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>4. 消火実験</td> <td>4回目</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>5. 消火実験</td> <td>5回目</td> <td>OK</td> </tr> </table> <p>安全を考慮して5回の消火実験を実施、5回とも数秒で消火</p>	1. 消火実験	1回目	OK	2. 消火実験	2回目	OK	3. 消火実験	3回目	OK	4. 消火実験	4回目	OK	5. 消火実験	5回目	OK	
	1. 消火実験	1回目	OK															
	2. 消火実験	2回目	OK															
	3. 消火実験	3回目	OK															
4. 消火実験	4回目	OK																
5. 消火実験	5回目	OK																
所感																		
添付資料																		
備考																		

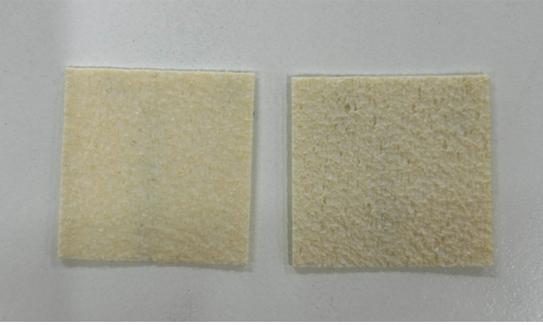


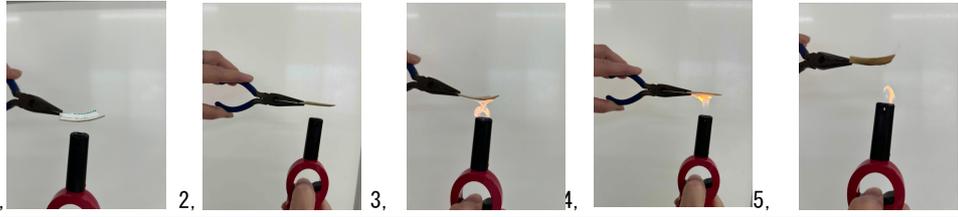
確認	社長	専務	主任	コメント欄
				

# USW 実験報告書

報告日	2025年1月21日
部課名	営業開発部
氏名	森島恭司

概要	実施日時	2025年1月19日 10時～2025年1月20日9時	場所	SAIKYO杉崎事務所
	テーマ	スーパーホワイトステッカーの耐冷却試験	環境	室温 25.8℃ 湿度 32%
	実施者	森島恭司		
	実施目的	SWの耐冷却性を確認する為		

内容	試験内容	<p><b>1) SWステッカー冷却24時間試験</b></p> <p>製作したSWステッカーの耐低温性を確かめる為に試験を行なった。                  実験方法)                  添付写真の様に冷却装置の中に                  SWステッカーを投入し24時間放置をする。                  その後取り出し、外観に変化がないかどうかの確認をする。                  最後に火をつけて消火能力に変化があるかどうかを確かめる。</p>																
	実験結果	<p><b>2) 実験後の評価</b></p> <p>24時間経過後に容器より取り出し外観を確認し問題がない事を確認出来た。(目視と触手による観察)                  通常通りの消火実験を行い、問題がない事を確認                  1～5回実験し消火出来る事を確認した。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 消火実験</td> <td>1回目</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>2. 消火実験</td> <td>2回目</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>3. 消火実験</td> <td>3回目</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>4. 消火実験</td> <td>4回目</td> <td>OK</td> </tr> <tr> <td>5. 消火実験</td> <td>5回目</td> <td>OK</td> </tr> </table> <p>安全を考慮して5回の消火実験を実施、5回とも数秒で消火</p>	1. 消火実験	1回目	OK	2. 消火実験	2回目	OK	3. 消火実験	3回目	OK	4. 消火実験	4回目	OK	5. 消火実験	5回目	OK	
	1. 消火実験	1回目	OK															
	2. 消火実験	2回目	OK															
	3. 消火実験	3回目	OK															
4. 消火実験	4回目	OK																
5. 消火実験	5回目	OK																
所感																		
添付資料																		
備考																		



確認	社長	専務	主任	コメント欄
				